

# The Sixth Aomori International LGBT Film Festival 上映プログラム

## Program 1

## しみじみと歩いている

13:00-14:25



2010年9月、北海道・新得空想の森映画祭セクシュアル・マイノリティDAYにて初上映。大阪・東京での自主上映を重ね、2011年2月、座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバルコンペティション部門入賞。公開審査会にて田原総一朗氏らの推薦を受け奨励賞受賞。

■監督：島田暁 ■製作国：日本 ■製作年：2010年 ■上映時間：77分



島田暁監督よりメッセージをいただきました。

このたびは映画『しみじみと歩いている』東北地方で初めての上映の機会を設けていただき、本当にありがとうございます。青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバルで上映される作品を創ることは、僕にとっての目標の一つでもあったので、こうして実現できたことが本当に嬉しいです。

この作品を制作しながら僕は、「自己と他者」との関係について、よく考えました。セクシュアル・マイノリティには様々な方がおり、それぞれの人生を生きている。そんな風に「言葉で言うてしまうこと」は簡単ですが、一人一人とじっくり語り合ったり時間を共に過ごしてみると、そう簡単に他者の人生など「わかり切れるものではない」と実感するようになりました。

この映画を創った今でも僕は、登場人物たちのことが「わかりません」。だからこそ、今後もこの映画の続編を、生涯かけて制作し続けようと思っています。

## Program 2

## 日本短編作品集

14:40-15:55

この花は紅茶で出来ている

スタイリッシュな映像と音楽に酔いしれる

■監督：遊佐蓉子 ■製作国：日本 ■製作年：2010年 ■上映時間：24分

恋せよ乙女

恋に臆病な乙女たちに捧げる応援歌

■監督：吉富×saii ■製作国：日本 ■製作年：2009年 ■上映時間：5分

友達

世界の映画祭を巡った名作『仲直り』のゴールデンボーイズが大人になって帰ってきた

■監督：小田学 ■製作国：日本 ■製作年：2010年 ■上映時間：13分

Cloudy than fair

FtXの彼との日々を記録した恋愛ドキュメンタリー

■監督：坂本まりえ ■製作国：日本 ■製作年：2010年 ■上映時間：11分

Diavolo

天使と悪魔の禁断の恋を描いたボーイズ・ラブ

■監督：天野芽衣子 ■製作国：日本 ■製作年：2009年 ■上映時間：8分

くらげくん

乙女少年とノンケ少年の微妙な関係と台詞の掛け合いが微笑ましい 第32回びあフィルムフェスティバル入選

■監督：片岡翔 ■製作国：日本 ■製作年：2009年 ■上映時間：14分

## Program 3

## SPRING FEVER / スプリング・フィーバー

16:10-18:05



「この映画は純粋なラブストーリーです。日常に生活する人と人の中に起きる心の衝動を描きました」と語るロウ・イエ監督の渾身の新作。中国でタブーとされている天安門事件を描いた前作『天安門、恋人たち』(06)で中国当局より5年間の映画製作禁止処分を受けるも、その処分を無視し中国国内でゲリラ的に撮影を敢行。本作は09年度カンヌ国際映画祭で脚本賞を受賞し、世界が賞賛した。

現代の南京を舞台に、“春の嵐(スプリング・フィーバー)”により揺さぶられた一夜を彷徨うかのような、男女5人。夫ワンの浮気を疑う女性教師リンは、その調査を探偵に依頼し、相手がジャンという“青年”であることを突き止める。夫婦関係は破綻し、男ふたりの関係も冷え込んでしまう。その一方、探偵とジャンは惹かれあっていく。ジャンと探偵とその恋人ジン。奇妙な三人の旅が始まった…。狂おしいほどの欲望と絶望。移ろい、漂う、心と身体。静謐な画面からは、複雑に絡み合う想いと衝動が溢れ出し、普遍的な愛の物語が浮き上がる。

第62回カンヌ国際映画祭にて脚本賞を受賞/台北金馬影展で最優秀編集賞と最優秀オリジナル音楽賞の2部門を獲得  
2010年第84回キネマ旬報ベスト・テン【外国映画ベスト・テン】第9位

■監督：ロウ・イエ ■製作国：中国、フランス ■製作年：2009年 ■上映時間：115分 ※日本語字幕あり R15+指定

## 特別企画

## 『多様な性にYes! IDAHOメッセージ展』

12:00-18:30



昨年のメッセージ展より

毎年5月17日のIDAHO(International Day Against Homophobia: 国際反ホモフォビアの日)は、同性愛嫌悪や差別に反対する日として、世界中でイベントが開催されます。日本でも「多様な性にYes!」をテーマにメッセージを募集し、街頭で読み上げるアクションが行われています。

青森では2009年より、県内のLGBTが中心となって活動するボランティアサークルであるスクランブルエッグが、IDAHOに寄せられたメッセージを展示紹介する取り組みをしてきました。

今回、当映画祭とスクランブルエッグのコラボレーション企画として、このメッセージ展を映画祭会場前にて同時開催することになりました。この企画が実現することは、“共に歩む”その一歩であると思っています。

映画とメッセージを通して、多様な性をより身近に感じていただける一日になれば幸いです。